セットアップガイド

DVR-A7203LE

I-O DATA

B-MANU200949-02

この度は、「DVR-A7203LE」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とIDEインターフェイス※2を搭載したDOS/Vマシン
対応OS※3	Windows Vista®※4 / Windows XP Service Pack 2 / Windows 2000 Professional Service Pack 4以降
搭載CPU※3	Pentium III 450MHz以上
メモリ	128Mバイト以上
ハードディスク	以下の条件を満たしているハードディスク ●Ultra ATA/66以上(DMA転送モード)またはSerial ATAで接続 ●空き容量:250Mバイト以上(イメージファイル作成時に最大8.5Gバイトの空き容量が必要です。)
対応メディア※5	●DVD:DVD+R※6、※7、DVD+RW、DVD-R※7、※8、DVD-RW、DVD-RAM※9、DVD-ROM ●C D:CD-R、CD-RW、CD-ROM

推奨メディア※10	メディア	メディアの速度	メーカー名
	1層DVD+R	16倍速(最大20倍速書き込み※13)	太陽誘電
		16倍速(最大18倍速書き込み※13)	TDK、日立マクセル、三菱化学
		8倍速(最大16倍速書き込み※13)	太陽誘電、TDK
		8倍速	日立マクセル、三菱化学
	2層DVD+R	8倍速	三菱化学
	DVD+RW	2.4倍速(最大4倍速書き込み※13)	日立マクセル、三菱化学
		8倍速	TDK、日立マクセル、リコー
		4倍速	三菱化学、リコー
	1層DVD-R※11	16倍速(最大20倍速書き込み※13)	三菱化学
		16倍速(最大18倍速書き込み※13)	太陽誘電、TDK、日立マクセル
		16倍速 Labelflash™対応	富士フイルム、弊社製DVD-R4.7LF
		8倍速(最大16倍速書き込み※13)	TDK、日立マクセル※14
		8倍速	太陽誘電、三菱化学
	2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	三菱化学
	DVD-RW※11	6倍速	TDK、日本ビクター、三菱化学
		4倍速	TDK、日本ビクター、三菱化学
	DVD-RAM※12	12倍速	日立マクセル
		5倍速	パナソニック、日立マクセル
		3倍速	パナソニック、日立マクセル
	CD-R	三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 Ultra ATA/66 以上対応のIDE ケーブルをお使いください。

※3 DVD メディアへ 12 倍速以上で書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載 CPU:Pentium 4 2.8GHz 以上
●OS:Windows XP ServicePack 2 以降
●チップセット:i915 以降

※4 32bit のみ対応。

※5 ●書き込みは 12cm メディアのみ対応しております。
●DVD・CD への書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6 2 層 DVD+R メディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※7 2 層 DVD±R メディアに「B's CLIP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※8 2 層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※9 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE I)および 2.6G バイト/面のメディアには対応しておりません。

※10 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●メディアメーカーの生産の都合上、入手困難となる場合があります。あらかじめご了承ください。

※11 「B's Recorder GOLD 9 BASIC」にてコピー禁止機能付き DVD を作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しております メーカー製の CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。

※12 2 倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※13 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

※14 DVD-R HG」メディアを使用した場合には、高品質書き込みを行うことができます。(2008 年 4 月現在)
なお、高品質書き込みを行う際には、書き込み速度は 8 倍速に固定されます。

ご注意
●DVD+R/+RW/-R/-RW メディアで作成した DVD-ROM・DVD ビデオは、既存の DVD-ROM ドライブ、DVD プレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
●左記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。Windows Vista® でご利用の際にはより高性能な環境を推奨いたします。

Labelflash™専用メディアについて

レーベルフラッシュ書き込みを行う場合にはLabelflash™専用メディアが必要です。ご入用の際は是非、弊社インターネット通販サイト「ioPLAZA」をご利用ください。

【ioPLAZA】 http://www.ioplaza.jp/
⇒商品ラインナップ>ストレージ>オプション・ケーブルよりお求めいただけます。

製品名	富士フイルム社製Labelflash™対応データ用DVD-R(4.7GB 1~16倍速記録対応)
型番	DVD-R4.7LF

製品仕様

ドライブ名	ソニーNECオプティアーク株式会社製「AD-7203A」
インターフェイス仕様	ATAPI(Ultra DMA Mode 4)
設置条件	設置方向:水平、垂直(垂直は12cmメディアのみ対応)
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト　書き込みエラー回避機能　搭載
平均アクセスタイム	●DVD-RAM:210ms　●DVD-ROM:160ms ●CD-ROM :140ms

最大書き込み/読み込み速度	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	1層ROM	2層ROM
	書き込み	×20	×8	×8	×20	×8	×6	×12	−	−
	読み込み	×16	×12	×13	×16	×12	×13	×12	×16	×12

	CD	−R	−RW	ROM
書き込み	×48	×32	−	
読み込み	×48	×40	×48	

Labelflash™のレーベル面描画速度	描画時間	解像度	描画
※書き込み時間は1枚あたりの目安です。デザインや設定によって描画時間は変動します。	約6分	182dpi	速度優先
	約11分	303dpi	標準
	約21分	605dpi	画質優先

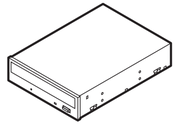
適合フォーマット	●DVD:DVD-ROM、DVD-Video ●C D:CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2 (form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
書き込み方法	●DVD+R:Disc at once、Sequential Recording ●DVD+RW:Disc at once、Random write、Sequential Recording ●DVD-R:Disc at Once、Incremental Recording、Multi-border ●DVD-RW:Disc at Once、Incremental Recording、Multi-border、Restricted Overwrite ●DVD-RAM:Random write、Sequential Recording ●CD-R/RW:Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V:1.5A、12V:1.5A
動作温度	+5~+35℃(パソコンの動作する温度範囲であること)
動作湿度	20%~80%(結露なきこと)
外形寸法	146(W)×165(D)×41.3(H)mm(フロントベゼル含まず)
質量	約700g(本体のみ)

1.準備しよう

内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

□ ドライブ(1台)



☑ セットアップガイド(本書/1枚)
□ DVDツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
□ 取り付けネジ(4本)
□ ハードウェア保証書(1枚)

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

以下はフロントベゼルを交換する際に使用します。フロントベゼルを交換する場合は本製品をパソコンに取り付ける前におこなってください。交換の手順については別紙「フロントベゼル交換ガイド」をご覧ください。

□ フロントベゼル交換ガイド(1枚)
□ 交換用フロントベゼル(1枚)
□ 交換用トレイカバー(1枚)
□ イジェクトピン(1本)



ご注意 取り外したフロントベゼルおよびトレイカバーは大切に保管してください。紛失した場合の対応はいたしかねます。
あらかじめご了承ください。

各部の名称

ドライブ前面



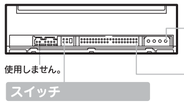
トレイ

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

ドライブ背面



電源コネクター
パソコンの電源ケーブルを接続します。

使用しません。

スイッチ
IDE機器の接続状況により設定を行います。

IDEコネクター
パソコンのIDEコネクターと接続するためのケーブルを接続します。

注意 アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

2.設定しよう

スイッチを設定します

手順.1

本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。IDEの基礎知識を参考に、取り付ける場所を決めます。

IDEの基礎知識

■ IDEの仕様について

パソコン本体には、以下の2つのコネクター(プライマリー/セカンダリー)があります。

プライマリー(PRIMARY) IDE1の場合があります。
セカンダリー(SECONDARY) IDE2の場合があります。

上記それぞれに、IDEフラットケーブル(以下参照)を使用して、下記の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

マスター(MASTER) スレーブ(SLAVE) マスター(MASTER) スレーブ(SLAVE)

■ 接続例

一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクターに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。

「セカンダリー」に…
●2台接続する場合 どちらかを「マスター」もう一方を「スレーブ」
●本製品のみ接続する場合「マスター」

パソコン本体の標準のハードディスク「マスター」

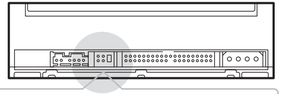
「プライマリー」に接続する場合は、「スレーブ」

「セカンダリー」コネクター
IDEフラットケーブル
「プライマリー」コネクター

手順.2

手順.1で決めた取り付ける場所にあわせて、本製品背面のスイッチを『マスター』(出荷時設定)または、『スレーブ』のどちらかに設定します。ご使用環境にあった設定を行ってください。

背面図



マスター(MA)(出荷時設定) スレーブ(SL) ケーブルセレクト(CS)

上 下　上 下　上 下

3.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、ドライブベイ(5インチベイ)のカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、ドライブベイ(5インチベイ)のカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

① IDEフラットケーブル

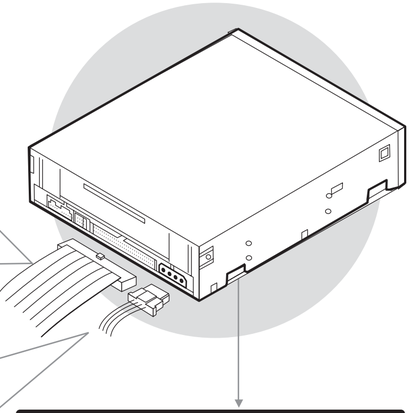
パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクターに接続します。プライマリー(1系列目)またはセカンダリー(2系列目)を充分確認し、接続してください。

② 電源ケーブル

パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクターに接続します。

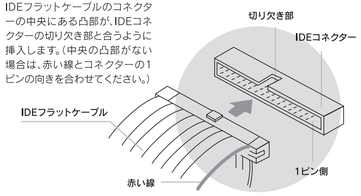
ケーブルを差し込むときはケーブルの向きにご注意ください

逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクターを破損する恐れがあります。コネクターを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクターをまっすぐにして行ってください。
ピンが折れると正常に動作しません。



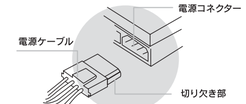
① IDEフラットケーブル

IDEフラットケーブルのコネクターの中央にある凸部が、IDEコネクターの切り欠き部と合うように挿入します。(中央の凸部がない場合は、赤い線とコネクターの1ピンの向きを合わせてください。)



② 電源ケーブル

電源ケーブルのコネクターの切り欠き部と、電源コネクターの切り欠き部が合うように挿入します。



手順.4

添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

取り付ける前にシリアル番号(S/N)をメモしてください

▼ シールサンプル

型番 DVR-A7203LE
シリアル番号: A0A0000000XX
定格: DC5V 1.5A DC12V 1.5A
製造 アイ・オー・データ機器

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)は最新ファームウェアのダウンロードなどの際に必要な場合があります。

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

最新ファームウェア等のダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

4.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

Windowsを起動して［マイコンピュータ］（または［コンピュータ］）を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



アイコンの追加を確認

Windows Vista®の場合

Windows 2000の場合

↑（画面例：Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合）

ご注意

- ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。
- ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。（例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。）

こんなときには

パソコンが起動しない場合

［2.設定しよう］を参照し、もう一度、本製品の「マスター」「スレーブ」設定をご確認ください。

アイコンが追加されていない場合

- ［表示］メニューの［最新の情報に変更］をクリックしてみてください。
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）
- 添付CD-ROMのメニューよりQ&Aをご参照ください。

注意事項

その他ご注意

- ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
- 本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
- 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- 本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
- 本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。

5.必要なソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択します

データライティングソフト
通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。
※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD9 BASICのインストール時に DirectX 9が自動的にインストールされます。

パケットライトソフト
DVD+RW/+RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。
※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

Labelflash™書き込みソフト
Labelflash™機能を用いて、対応メディアのレーベル面に描画を行うためのソフトです。レーベルのデザインも同時に行えます。
※先にB's Recorder GOLD9 BASICがインストールされている必要があります。

ドライブコントロールユーティリティ：パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。
（本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。）

画面で見るマニュアル for DVR-A7203LE
本製品の基本操作やレーベル面への画像の書き込み、Q&Aなどについて説明しています。

シリアル番号/CD-Key

- B's Recorder GOLD ：
- B's CLiP ：

用途に応じて添付ソフトウェアをインストールします

※収録されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

手順.1
添付のCD-ROMを挿入します。



※ Windows Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、［続行］をクリックしてください。

手順.2
メニューが表示されたら［インストールをする］をクリックします。

手順.3
インストールしたいソフトをクリックします。

手順.4
表示に従ってインストールします。

手順.5
インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります）

こんなときには

シリアル番号入力画面が表示される場合

インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 2層DVD+Rメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。
  また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
- 一度「B's CLiP」でフォーマットしたDVD±RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- 「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、本紙表面［推奨メディア］欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD+R/-RW for VIDEOメディアをご利用ください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書きこみを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- B's Recorder GOLDのエラー回避機能のチェックを外さないでください。［環境設定］→［ドライブ設定］→［高度なドライブ設定］で、"転送速度エラー回避機能"をONにしてください。
  ※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、［高度なドライブ設定］のボタンは表示されません。
- 他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意［B's Recorder GOLD］が対応していないCD/DVDドライブ®の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
  ※㈱ピー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
- Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- DVD±R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度トレイが出し入れします。書き込み終了の画面が表示されるまではメディアを抜かないでください。手が はさまれる危険性があります。

DVDオーサリングソフト等の優待販売について

本製品にはDVDオーサリングおよびDVD再生ソフトウェアを添付しておりません。本製品ご購入のお客様につきましては、コーレル社製 DVD作成/再生ソフト（製品版）を特別価格でご購入いただけます。購入をご希望の場合は、下記の手順で優待販売（ダウンロード販売）ページにアクセスし、ご利用ください。※インターネット接続環境が必要です。

手順.1
添付のCD-ROMを挿入します。

手順.2
メニューが表示されたら［ソフトウェア優待販売ページにアクセスする］をクリックします。

以下のソフトウェアなどがダウンロードいただけます

DVDビデオを作りたい	DVD MovieWriter 5（DVDムービーライター）
ビデオを編集したい	VideoStudio 10（ビデオスタジオ）
DVDビデオを見たい	WinDVD 7 Platinum（inter Video）
スライドショーの作成に	DVD SlideTheater2

ご注意

- 本優待販売ソフトウェアの動作環境および仕様は、ユーリードホームページにてご確認ください。⇒ http://www.ulead.co.jp/
- 本優待販売のソフトウェア以外のDVD再生ソフトやオーサリングソフト等をご利用いただく場合、ご使用のソフトウェアメーカー様に本製品での動作の可否をご確認ください。（弊社ではその他ソフトウェアの動作確認情報はございません。なお、ソフトウェアメーカー様には製品名［DVR-S7203LE］またはドライブ名［AD-7203A］での動作をご確認ください。）
- 本優待販売のソフトウェアと、お客様の環境およびドライブとの組み合わせによっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
- 一度［B's Recorder GOLD］で書き込みをおこなったDVD±RW、CD-RWメディアを、本優待販売のソフトウェアにてご利用になる場合は、先に［B's Recorder GOLD］でメディアの標準消去をおこなってからご利用ください。

困った時には

お問い合わせ

GOLD9 や B's CLiP 、labelFOLiO で困ったら…

1. ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
   ［スタート］メニューの［B.H.A］に登録されます。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   http://help.bha.co.jp/

それでも解決しなかったら

3. サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日をのぞく。エーアイテー社の休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mailに上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や Quick DriveLE で困ったら…

1. 添付のCD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新サポートソフト
   http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決しなかったら

3. サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
TEL［東京］03-3254-1095
TEL［金沢］076-260-3688
FAX［東京］03-3254-9055
FAX［金沢］076-260-3360
［受付時間］9:00～17:00 月～金曜日(祝日を除く)

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

事前に以下の事項をご確認ください

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ご一取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
- 保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
  ※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
- 保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
  ※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
- お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。）

修理のご依頼は以下の手順で行ってください

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.これらを用意してください。
- 必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
  ※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
- 下の内容を書いたもの
  ・返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］　・日中にご連絡できるお電話番号
  ・ご使用環境（機器構成、OSなど）　・故障状況（どうなったか）

3.修理品を梱包してください。
- 上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
- 輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
  ※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

4.修理をご依頼ください
- 修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
  ※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
- 送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛
- 修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
  ※ただし有料の場合や修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

その他

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものですもしもあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトについて

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- 「B's CLiP」はCPRMに対応しておりません。

地域コード（リージョンコード）について

本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。
ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

［ご注意］
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

［商標について］
- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Windows Vista®およびWindowsロゴは、米国およびその他国における Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
- Labelflash™は、ヤマハ株式会社の商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています。
地球環境を守るため、再生紙を使用しています。
Copyright © 2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.

2008.04.04